平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月10日

上場会社名　エコートレーディング株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7427　URL http://www.echotd.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋　一彦
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長　(氏名) 堀　和仁　TEL 0798-41-8317
四半期報告書提出予定日　平成27年7月14日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	18,436	△1.9	△28	—	△27	—	△22	—
27年2月期第1四半期	18,791	△1.6	△174	—	△164	—	△122	—

(注)包括利益　28年2月期第1四半期　2百万円　(—%)　27年2月期第1四半期　△111百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	△3.72	—
27年2月期第1四半期	△20.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第1四半期	28,780	8,646	30.0
27年2月期	26,043	8,703	33.4

(参考)自己資本　28年2月期第1四半期 8,646百万円　27年2月期 8,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年2月期	—				
28年2月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成28年 2月期の連結業績予想(平成27年 3月 1日～平成28年 2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,773	△2.1	89	89.4	91	51.7	46	666.7	7.62
通期	75,088	0.6	323	447.5	326	365.7	165	77.4	27.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期1Q	6,036,546 株	27年2月期	6,036,546 株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	644 株	27年2月期	644 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期1Q	6,035,902 株	27年2月期1Q	6,035,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
経済状況・市況環境等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。
なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融緩和の効果により、雇用や所得環境の改善が続くなど景気は回復基調にあります。しかしながら、消費税増税による影響の長期化や円安に伴う物価の上昇もあり、個人消費を取り巻く環境及び消費全般の基調は引き続き楽観視できず、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

ペット業界におきましては、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは当社の創業50周年に当たる2020年に向けて『Ｉ²☆50　お客様満足度ＮＯ．１－スピード・成長・拡大』を基本方針とした新中長期経営計画を策定し行動してまいります。また、昨年に引き続き、６月29日から30日にかけて『ニューマーケット創造提案会』を国分株式会社と共同開催するための準備を進めてまいりました。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、ペットの専門性を高め、商品の安定供給から売場作りの企画提案までのトータルサポートを行ない、顧客満足度を高めてまいりました。また、物流面では引き続き業務の効率化を進めております。

一方、ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業の管理店舗数が206店舗になり、また、商品開発事業では高付加価値商品の開発及び販売を推進いたしました。

また、株式会社ケイ・スタッフでは、得意先の売り場活性化に繋がる営業企画提案を引き続き実施しており、卸売事業の販売促進を支援することによる売上拡大を図ってまいりました。

また、ココロ株式会社においては、インターネット通販事業の拡大を推進いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、184億３千６百万円（前年同期比1.9％減）となりました。また、低価格志向の影響によるペットフード及びペット用品類の販売単価の下落の進行や、物流コストの上昇があり、営業損失は２千８百万円（前年同期は営業損失１億７千４百万円）となりました。

経常損失は２千７百万円（前年同期は経常損失１億６千４百万円）となり、また、四半期純損失は２千２百万円（前年同期は四半期純損失１億２千２百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ27億３千７百万円増加し、287億８千万円となりました。これは、主に現金及び預金が２億１千１百万円、受取手形及び売掛金が15億１千７百万円、商品が８億５千２百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ27億９千４百万円増加し、201億３千４百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が18億２千９百万円、短期借入金が８億円それぞれ増加したことによるものであります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ５千７百万円減少し、86億４千６百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が２千５百万円増加したものの、利益剰余金が８千２百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年４月９日付「平成27年２月期　決算短信」で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（法人税等の税率変更による影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第９号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第２号）が平成27年３月31日に公布され、平成27年４月１日以後に開始する連結会計年度から法人税等の税率が変更されることになりました。

これに伴い、平成28年３月１日以降に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異についての繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、変更されます。

なお、この変更に伴う影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成27年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成27年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,465,017	3,676,590
受取手形及び売掛金	13,869,175	15,386,188
商品	4,035,902	4,888,776
貯蔵品	15,831	14,959
未収入金	1,814,947	1,926,157
その他	186,253	226,861
貸倒引当金	△405	△431
流動資産合計	23,386,721	26,119,101
固定資産		
有形固定資産	1,341,394	1,331,458
無形固定資産		
のれん	237,179	226,723
その他	159,084	146,263
無形固定資産合計	396,263	372,986
投資その他の資産	919,117	956,957
固定資産合計	2,656,776	2,661,402
資産合計	26,043,497	28,780,503
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,567,639	13,397,331
短期借入金	2,400,000	3,200,000
未払金	2,361,633	2,615,788
未払法人税等	35,673	22,131
賞与引当金	40,397	80,988
その他	415,180	292,530
流動負債合計	16,820,524	19,608,771
固定負債		
その他	519,100	525,417
固定負債合計	519,100	525,417
負債合計	17,339,624	20,134,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,988,097	1,988,097
資本剰余金	1,931,285	1,931,285
利益剰余金	4,711,162	4,628,367
自己株式	△590	△590
株主資本合計	8,629,956	8,547,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,361	88,610
為替換算調整勘定	10,554	10,543
その他の包括利益累計額合計	73,916	99,153
純資産合計	8,703,872	8,646,314
負債純資産合計	26,043,497	28,780,503

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成26年３月１日 至　平成26年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成27年３月１日 至　平成27年５月31日）
売上高	18,791,134	18,436,473
売上原価	16,556,400	16,042,338
売上総利益	2,234,734	2,394,135
販売費及び一般管理費	2,409,207	2,423,035
営業損失（△）	△174,473	△28,899
営業外収益		
受取利息	1,516	1,330
受取配当金	2,352	2,109
業務受託料	5,039	3,924
その他	18,243	5,706
営業外収益合計	27,152	13,070
営業外費用		
支払利息	8,035	6,841
支払手数料	2,625	2,431
持分法による投資損失	4,765	1,389
その他	1,466	705
営業外費用合計	16,893	11,367
経常損失（△）	△164,214	△27,197
特別利益		
新株予約権戻入益	3,600	－
特別利益合計	3,600	－
特別損失		
固定資産除却損	8,204	153
特別損失合計	8,204	153
税金等調整前四半期純損失（△）	△168,819	△27,350
法人税、住民税及び事業税	13,563	23,025
法人税等調整額	△60,155	△27,939
法人税等合計	△46,592	△4,914
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△122,226	△22,436
四半期純損失（△）	△122,226	△22,436

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成26年３月１日 至　平成26年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成27年３月１日 至　平成27年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△122,226	△22,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,383	25,248
持分法適用会社に対する持分相当額	△528	△11
その他の包括利益合計	10,855	25,237
四半期包括利益	△111,371	2,800
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△111,371	2,800

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。